

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (150), 課コード (0510), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a row for overall status and comments.

事務事業評価表（令和3年度）

Table with 10 columns: 事業コード, 課コード, 会計種別, 国民健康保険事業特別会計, 予算の種類, 政策, 経常, なし. Includes sections for 1. 事業の概要 (PLAN) and 2. 事業の評価 (DO+CHECK).

Table for 2. 事業の評価 (DO+CHECK) with columns for 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定は適切か?, 効率性, 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?.

Table for 3. 事後評価 with columns for 評価項目, 評価コメント, 改善案及び展開方向. Includes a row for 評価 and a row for 改善案及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (152), 課コード (0510), 会計種別 (国民健康保険事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Detailed project information including name, objectives, budget, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks. Includes sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns for status (e.g., 現状どおり推進) and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード 153 課コード 0510 会計種別 国民健康保険事業特別会計 予算の種類 □政策 ■経常 □なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 国民健康保険事業の健全化対策, ②実施計画への位置づけ ●有 ○無, ③事業主体 ●市 ○その他, ④対象地区 □我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市, ⑤事業期間 ~, ⑥担当職員数 13人 (換算人数 1.25人), ⑦事業費 (人件費含む) 総事業費 0千円, ⑧施策の位置づけ 施策コード 34002, 重点プロジェクトへの位置づけ 重点なし

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目: (1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性), (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性), (3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり), (4) 環境に配慮して事業を進めているか?, (5) 目標設定は適切か?, (6) 事業費削減の工夫をしているか?, (7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。
令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (155), 課コード (0510), 会計種別 (国民健康保険事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状どおり推進, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード 156 課コード 0510 会計種別 国民健康保険事業特別会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 国民健康保険税の課税適正化対策... ②部課名 健康福祉部・国保年金課
(2) 目的: 国民健康保険制度と後期高齢者医療制度を健全に運営するため...
(3) 事業内容: ①国保税の収納を行う...
(4) 達成目標(期待する成果): 達成目標(期待する成果) 指標種類 指標 単位 (5)現況値 (6)目標値
(7) 事業実施上の課題と対応: コンビニ納付が開始されたため...

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)) 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?
(5) 目標設定は適切か?
(6) 事業費削減の工夫をしているか?
(7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。
令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	157	課コード	0510	会計種別	国民健康保険事業特別会計	予算の種類	□政策 ■経常 □なし
-------	-----	------	------	------	--------------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 国民健康保険税の課税適正化対策 個別事業 国保税の啓発	実施計画への位置づけ	○有 ●無	②部課名	健康福祉部・国保年金課					
	③事業主体	●市 ○その他 ()	④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市							
	⑤事業期間	~	⑥担当職員数	7人 (換算人数)	0.8人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費 0千円	当該(開始)年度	(当初) 7,120千円 (うち人件費 7,120千円) (変更後) 千円 (うち人件費 千円)							
	⑧施策の位置づけ	施策コード 34002	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無	部門別計画への位置づけ	(計画名)			
(2) 目的	施策目的・展開方向	国民健康保険制度と後期高齢者医療制度を健全に運営するため、資格や賦課の適正化に努めるとともに、口座振替や納付相談等を実施して、保険料・保険料の収納率の向上を図ります。また、特定健康診査・特定保健指導などの保健事業を通じて疾病の予防意識を啓発するなど、医療費の適正化に向けた取り組みを進めます。			事業目的	国保加入者に国保税の計算方法及び納付方法を周知し、国保税の重要性の理解を得ることで、口座振替利用者数や収納率向上に結びつける。					
(3) 事業内容	内容	①窓口説明 (加入・脱退手続き時に国保税の計算、納付方法等の説明) ②納税通知書の送付時に説明チラシ同封 (計算、納付方法等の説明チラシを同封) ③ホームページ・広報等による周知 (国保の現状、計算方法、減免、納税相談等を掲載) ④国保月間の周知 (11月は、ちば国保月間としてポスター等を掲示) ⑤公的年金からの特別徴収導入に伴う保険料の賦課・徴収制度の周知			当該年度執行計画	4月～3月：窓口、電話対応 (加入・脱退手続き時や課税等の問い合わせに対し、的確に解りやすい説明を心がける。) 6月～3月：納税通知書送付時に説明チラシを同封 (当初及び更正の説明チラシを同封し送付する。) 4月・6月・11月・12月・3月：広報掲載 (制度改正、算定方法、口座振替、減免、納税相談、社会保険料控除等の情報を提供する。) 随時：ホームページ掲載 (国保制度、制度改正、予算・決算状況、減免、試算等の情報提供をする。)					
		当該年度活動結果指標	啓発回数 納税通知書送付時説明チラシ同封 1回 広報掲載 12回 単位 回 想定値 14 実績値 14 ホームページ掲載 1回								
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	国保制度の重要性、国保税の算定・納付方法等の周知により収納率向上を図る。			直接	口座振替利用率 (口座振替利用者数/納税義務者数)		%	40	38.2		
令和4年度	国保制度の重要性、国保税の算定・納付方法等の周知により収納率向上を図る。			直接	口座振替利用率 (口座振替利用者数/納税義務者数)		%		38.3		
令和5年度	国保制度の重要性、国保税の算定・納付方法等の周知により収納率向上を図る。			直接	口座振替利用率 (口座振替利用者数/納税義務者数)		%		38.4		
(7) 事業実施上の課題と対応	収納率向上のためには、制度に対して広報、チラシ、ホームページ等による積極的な周知が必要である。なお、長寿医療制度創設に伴い75歳以上の高齢者が被保険者から抜けることや口座振替者が特別徴収に移行するため、口座振替利用率低下が懸念される。従って、目標値は、31年度決算時の数値を参考とした。			代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		随時：窓口・電話対応 随時：制度についてのHP掲載 6～3月：納税通知書に啓発チラシを同封 4・6・1月の広報：制度についての特集記事掲載 毎月16日広報：納期のお知らせ		随時：窓口・電話対応 随時：制度についてのHP掲載 6～3月：納税通知書に啓発チラシを同封 4・6・1月の広報：制度についての特集記事掲載 毎月16日広報：納期のお知らせ		随時：窓口・電話対応 随時：制度についてのHP掲載 6～3月：納税通知書に啓発チラシを同封 4・6・1月の広報：制度についての特集記事掲載 毎月16日広報：納期のお知らせ		随時：窓口・電話対応 随時：制度についてのHP掲載 6～3月：納税通知書に啓発チラシを同封 4・6・1月の広報：制度についての特集記事掲載 毎月16日広報：納期のお知らせ		随時：窓口・電話対応 随時：制度についてのHP掲載 6～3月：納税通知書に啓発チラシを同封 4・6・1月の広報：制度についての特集記事掲載 毎月16日広報：納期のお知らせ	
		予算(決算)額	合計	0	合計	0	合計	0	合計	0	
		国庫支出金 補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0
県支出金 補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
起債 充当率 0%	0	0	充当率 0%	0	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0		
一般財源	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他の財源 □特会 □受益 □基金 □その他	0	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0		
(9) 財源内訳	換算人数(人)	0.85	0.8	0.8	0.85	0.85	0.85	0.85	0.85		
(10) 人件費等	正職員人件費	7,395	7,120	7,120	7,565	7,565	7,565	7,565	7,565		
	嘱託職員報酬額	0	0	0	0	0	0	0	0		
	臨時職員賃金額	0	0	0	0	0	0	0	0		
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	7,395	7,120	7,120	7,565	7,565	7,565	7,565	7,565		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	528.21千円/回		508.57千円/回		508.57						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)													
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討				
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	国民健康保険加入者が安心して医療が受けられるよう、安定した歳入を確保し制度の健全な運営を図るため、国保制度の周知を図り、口座振替率及び収納率の向上に結びつける。				○①事前確認での想定どおり ●②事前確認での想定どおりでなかった				○要 ●不要				
	<想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> コンビニエンスストアでの納付が可能になったことから、結果として口座振替の利用率が減少してしまっているが、より一層の啓発・勧奨を行い、収納率向上に寄与した。												
(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他				■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他				<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 地方税法に基づき、市で管理する課税情報をもとに国民健康保険料の賦課を行っている。 税の啓発は国民健康保険事業運営のための基本であるため、収納率向上に繋がる啓発を実施していく必要がある。				○要 ●不要
	○②自治体である市が推進すべきである (理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				<その他の内容>								
参加・協働の工夫	参加・協働の内容				工夫の具体的な内容				実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)	参加・協働の程度・内容			
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他								○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>				○要 ●不要
環境への配慮	配慮の視点				取組む内容				実施した具体的な内容	環境への配慮			
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他								●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>				○要 ●不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (%)	目標値 (b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成						
	40	38.2	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (%)	達成率 (%) (f/b × 100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 国民健康保険加入時、及び当初納税通知書送付時に口座振替依頼書を配布、同封し、口座振替の利便性をアピールし、利用率向上に繋がった。						
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未減 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過						
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □②現行体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	<想定どおり削減できなかった原因>						
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下						
	0.54	10万円	●①単年度の指標：目標値 × 費用単位 / 事業費 ○②複数年度の指標：(目標値 - 現況値) × 費用単位 / 事業費		実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 国民健康保険加入時、及び当初納税通知書送付時に口座振替依頼書を配布、同封し、口座振替の利便性をアピールし、利用率向上に繋がった。						

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				改善策及び展開方向					
					令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (158), 課コード (0510), 会計種別 (国民健康保険事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Footer table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (159), 課コード (0510), 会計種別 (国民健康保険事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1355), 課コード (0510), 会計種別 (国民健康保険事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget and personnel data.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善案及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	1364	課コード	0510	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 後期高齢者医療制度の健全運営	実施計画への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		②部課名	健康福祉部・国保年金課							
	③事業主体	個別事業 後期高齢者医療被保険者の保健事業	④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市										
	⑤事業期間	平成20年度～		⑥担当職員数	4人 (換算人数)		0.56人							
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	12,344千円 (うち人件費 4,984千円)		(変更後)	11,544千円 (うち人件費 4,984千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	34002	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		部門別計画への位置づけ	(計画名)			
(2) 目的	施策目的・展開方向	国民健康保険制度と後期高齢者医療制度を健全に運営するため、資格や賦課の適正化に努めるとともに、口座振替や納付相談等を実施して、保険料・保険料の収納率の向上を図ります。また、特定健康診査・特定保健指導などの保健事業を通じて疾病の予防意識を啓発するなど、医療費の適正化に向けた取り組みを進め、後期高齢者医療被保険者を対象にはり・きゅうマッサージ利用の給付を補う。			事業目的	はり・きゅうマッサージ施設利用者等への助成を行い、高齢者の健康の保持増進を図ること。								
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	はり・きゅうマッサージ施設利用券の発行。1人あたり年12枚を交付。(通年) 請求に基づき、施術所へ施設利用券1枚あたり1,000円の支払を行う。								
					当該年度活動結果指標	利用件数(施設利用券利用枚数)	単位	件数	想定値	実績値	6,500	5,653		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値				
当該年度	保健事業として、はり・きゅうマッサージ利用等の給付の円滑な実施				直接	利用率(執行額/予算額)		%	86.97	95				
令和4年度	はり・きゅうマッサージ利用等の給付の円滑な実施				直接	利用率(執行額/予算額)		%		96				
令和5年度	はり・きゅうマッサージ利用等の給付の円滑な実施				直接	利用率(執行額/予算額)		%		97				
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無								
(8) 施行事項	実施内容費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度						
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			印刷製本費(はり・きゅう・あん摩等施設利用券印刷代)	66		印刷製本費(はり・きゅう・あん摩等施設利用券印刷代)	50	50		印刷製本費(はり・きゅう・あん摩等施設利用券印刷代)	50		印刷製本費(はり・きゅう・あん摩等施設利用券印刷代)	50
			通信運搬費(施設利用券等郵送料)	10		通信運搬費(施設利用券等郵送料)	10	9		通信運搬費(施設利用券等郵送料)	10		通信運搬費(施設利用券等郵送料)	10
			はりきゅう等助成費	7,300		はりきゅう等助成費 3月補正 はりきゅう等助成費	7,300 △800	5,653		はりきゅう等助成費	7,300		はりきゅう等助成費	7,300
予算(決算)額		合計		7,376		合計		7,360		合計		7,360		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源		2,636		1,820	5,712		7,360		7,360		7,360		
その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		4,740		4,740	0		<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		0		<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.56		0.56		0.56		0.56		0.56		0.56		
	正職員人件費	4,872		4,984		4,984		4,984		4,984		4,984		
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0		0		0		
	臨時職員賃金額	0		0		0		0		0		0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	12,248		11,544		10,696		12,344		12,344		12,344			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	1.68千円/件数		1.78千円/件数		1.89									

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	保健事業は、被保険者の健康の保持増進を目的に、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき実施している。そのため継続的な事業の実施が必要である。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった				○要 ●不要
	<想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 本事業は、法に基づき保険事業として実施している。				<想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 本事業は、法に基づき保険事業として実施している。				
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他				○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input checked="" type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> 市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> その他				○要 ●不要
	●②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input checked="" type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他				<市実施の具体的な内容・必要性の理由> はり・きゅう・あん摩等利用の一部助成であり、市が主導で行う必要がある。				
参加・協働の工夫	参加・協働の内容				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				○要 ●不要
	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)				当該なし				
環境への配慮	配慮の視点				実施した具体的な内容				○要 ●不要
	取組む内容				環境への配慮				
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		●①目標値達成 ○②目標値未達成	
	86.97	95	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	91.58		<目標を達成した理由/未達成となった原因> 利用する被保険者に制度が定着している。	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	■①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 □②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円)	92.65		<想定どおり削減できなかった原因> 利用する被保険者に制度が定着している。	
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	0.82	単位	費用単位		実績値(h)	98.78		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 利用する被保険者に制度が定着している。	

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				改善策及び展開方向					
					令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1366), 課コード (0510), 会計種別 (後期高齢者医療特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for 令和2, 3, 4, and 5 years.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性, and (6) 事後評価.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1752), 課コード (0510), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など).

評価コメント - Evaluation comments section with text: 事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1919), 課コード (0510), 会計種別 (国民健康保険事業特別会計), 予算の種類 (口政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, goals, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple sub-tables for budget, personnel, and performance metrics.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a progress status table and a comment field.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2107), 課コード (0510), 会計種別 (後期高齢者医療特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, goals, and financial breakdown by year (2020-2025).

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など). Includes a comment field for the evaluation.